

木曾川ビーチクリーン&PWC体験試乗会 同時開催!!

「守ろう!僕らのゲレンデ!!」をスローガンに沢山の皆さんがビーチクリーンに参加した。



例年よりも一ヶ月遅く開催された事も有り、沢山のマリネジャーを楽しむ皆さんがビーチクリーンに参加されていた。

6月7日(日)、岐阜県木曾川馬飼ビーチに於いて、木曾川ビーチクリーン&PWC体験試乗会が開催された。昨年よりも一ヶ月遅く開催した事により、馬飼ビーチにはシーズン前にも関わらず、告知を見て沢山のマリネジャーを楽しむ方々がお見えになり、日頃から自分たちが遊んでいるゲレンデを守る為、積極的にビーチクリーンに参加され、会場は大いに盛り上がったイベントとなった。初めてPW安全協会から挨拶があり、参加者に指定のゴミ袋が手渡され、一斉に分かれてビーチクリーンが始まった。ここ馬飼ビーチは東海地区ではとても有名なゲレンデで、歴史も長く、毎年沢山のマリネジャーファンが訪れる一級ゲレンデで、私も初めてレースデビューしたのが、ここ馬飼ビーチで懐かしい思い出が沢山あるゲレンデだ。当時はもっと砂浜も広くPWCに乗るには最適な環境であったが、ここ数年は上流からの砂が堆積し、ゲレンデが半減してしまい、狭くなってしまった。また、毎年、一部のこころない人間のせいで、ゴミ問題も絶えることがなく、関係者の頭を悩ませている。ただ、毎年、春にこのビーチクリーンのイベントをする事で利用者の気持ちにも変化が現れ、以前に比べればかなり意識が変わってきているのではないかと感じるようになった。



3メーカーのニューモデルが馬飼ビーチに集結!!

SEA-DOO
SPARK



SEA-DOO
RXP-X



YAMAHA
VXR



KAWASAKI
ULTRA310 R



とを感じるようになった。ただ、何度も言うように一握りのアンポンタンはまだ実際にいるのだが…。ビーチクリーン終了後はPWC体験試乗会が行われBRP、YAMAHA、Kawasakiの最新モデルに乗れるということで、多くのPWCファンが列を作り並んでいた。BRPからはニューカラーとなったRXP-XとSPARK、YAMAHAからはハル形状とデザインを一新したVXR、Kawasakiからは人気モデルのULTRA 310 Rが登場し、ゲレンデには今年注目の4艇が並び、来場者の注目を浴びていた。天候にも恵まれ、暖かい一日となり、いよいよシーズンが始まるのだと実感する一日だった。

